

# 2018年度 第29回 修士論文発表会プログラム

開催日：2019年1月19日（土）

- 1) 開 会 9:55  
2) 論 文 発 表 10:00

会場：L301

| 座長 | 発表時刻  | 演題番号 | 発 表 演 題   | 発 表 者  | 指導教員  |
|----|-------|------|---|--------|-------|
| 徳山 | 10:00 | 1    | プロスポーツファンのチーム情報接触度がロコミ行動に及ぼす影響                                    | 原田 愛里紗 | 藤本淳也  |
|    | 10:15 | 2    | バレーボールゲームにおけるDig対応動作についてのゲーム分析的研究<br>-ブロック枚数及びスパイクボール種類と関連づけての分析- | 中山 雅斗  | 浅井正仁  |
|    | 10:30 | 3    | トップアスリートに対するコーチング事例の質的研究：車いすテニスコーチの7年間にわたる指導記録の心理学的分析             | 丸山 弘道  | 土屋裕睦  |
|    | 10:45 |      | 入れ替えなど 10分  |        |       |
| 小菅 | 10:55 | 4    | 大学運動部活動における自己効力感と学業における自己効力感の関係                                   | 藪中 佑樹  | 菅生貴之  |
|    | 11:10 | 5    | ペナルティキック戦における状況の違いがキックパフォーマンスに及ぼす影響                               | 前田 凌汰  | 菅生貴之  |
|    | 11:25 | 6    | 球技における動感身体知の修正指導に関する発生運動学的研究                                      | 稲垣 就斗  | 曾根純也  |
|    | 11:40 |      | 入れ替えなど 10分  |        |       |
| 藤原 | 11:50 | 7    | やり投げ選手における下肢腱の特徴と動作特性の関係  | 岩崎 正徳  | 石川昌紀  |
|    | 12:05 | 8    | やり投げにおける意識的な助走速度増大がパフォーマンスと動作におよぼす影響                              | 中西 啄真  | 淵本隆文  |
|    | 12:20 | 9    | 400mハードルの曲走路におけるハードリングの特徴   | 畑中 悠志  | 淵本隆文  |
|    | 12:35 |      | 昼食休憩 (12:35~13:25)  |        |       |
| 浜田 | 13:25 | 10   | 母趾外転筋の筋活動向上が着地動作中の下肢キネマティクスに及ぼす影響                                 | 小村 祐介  | 下河内洋平 |
|    | 13:40 | 11   | 剣道愛好家における踵骨骨密度の左右差の出現時期について                                       | 北村 優弥  | 神崎 浩  |
|    | 13:55 | 12   | 糖質・脂質源の違いが運動後と絶食後のグリコーゲン回復に及ぼす影響                                  | 福田 詩歩  | 岡村浩嗣  |
|    | 14:10 | 13   | 地域タレント発掘・育成事業終了後の子供と保護者の食知識と食行動                                   | 村上 知子  | 岡村浩嗣  |

- 3) 閉 会 14:25

※ 受付開始 9:25 ~ (予定)

※ 発表時間 10分、質疑応答 5分